

福岡と松本清張 — 清張作品の事件現場 —

No.	作品名	場所(モデル)	形態1	形態2	初出誌タイトル	初出本タイトル	執筆年
1	内なる線影	福岡市	短	推理	小説新潮	巨人の礎	1971
2	鷗外の婢おうがいのひ	小倉	中	小説	週刊朝日	黒の凶説	1969
3	拐帯行きたいこう	博多	短	推理	日本	危険な斜面	1958
4	影の地帯	福岡	長	推理	河北新報	同題	1959
5	風の息	福岡行き旅客機	長	実録推理	赤旗	同題	1972-73
6	河西電気出張所かわにしでんきしゅつちょうしょ	小倉	短	小説	文藝春秋	松本清張全集66	1974
7	菊枕(原題)菊枕一ぬい女略歴	小倉(杉田久女)	短	小説	文藝春秋	戦国権謀	1953
8	きず(原題)疵	福岡(黒田長政)	短	時代	面白倶楽部	刃傷	1955
9	恐喝者(原題)脅喝者	筑後川	短	推理	オール読物	悪魔にもとめる女	1954
10	共犯者	福岡市	短	推理	週刊読売	白い闇	1956
11	霧の旗	北九州 K市	長	推理	婦人公論	同題	1959-60
12	草笛	九州 K市	短	小説	別冊文藝春秋	黒地の絵	1960
13	黒地の絵くろじのえ	小倉	短	小説	新潮	同題	1958
14	月光(原題)花衣	小倉(橋本多佳子)	短	小説	別冊文藝春秋	統監	1966
15	削除の復元	北九州市小倉北区	短	小説	文藝春秋	草の径	1990
16	深層海流	博多行き列車	長	実録	文藝春秋	同題	1961
17	一九五二年日航機「撃墜」事件	福岡行き旅客機	長	実録推理	書き下ろし	同題	1992
18	泥炭地	小倉	短	自伝小説	文學界	松本清張全集66	1989
19	点	九州 K市	短	小説	中央公論	装飾評伝	1958
20	点と線	香椎海岸	長	推理	旅	同題	1957-58
21	贗札つくり	福岡藩	短	歴史小説	別冊文藝春秋	奥羽の二人	1953
22	日本の黒い霧②「もく星」号遭難事件	福岡行き旅客機		ノンフィクション	文藝春秋	同題	1960
23	半生の記(原題)回想的自叙伝	小倉	長	自伝小説	文藝	同題	1963-65
24	表象詩人	小倉	中	推理	週刊朝日	黒の凶説	1972
25	父系の指ふけいのゆび	九州 F市	短	小説	新潮	風雪	1955
26	不在宴会	北九州	短	推理	小説新潮	死の枝	1967
27	武士くずれ	豊前小倉藩	短	時代	キング	刃傷	1955
28	陸行水行りくこうすいこう	伊都国	短	推理	週刊文春	別冊黒い画集	1963-64
29	両像・森鷗外(原題)二醫官傳にいかんでん	小倉	長	評伝	文藝春秋	※未完 松本清張全集64	1985
30	連環	北九州	長	犯罪小説	日本	同題	1961-62
31	時間の習俗	和布刈神社	長	推理	旅	同題	1961-62
32	或る「小倉日記」伝	小倉(田上耕作)	短	小説	三田文学	年刊日本文学昭和二十七年度	1952
	(参考資料)						
	「松本清張事典 決定版」郷原宏(著)角川学芸出版2005年(刊)						
	「松本清張書誌 作品目録篇」平井隆一(著)日本文芸社2002年(刊)						